

ステアリングスイッチコントローラー [SWC-T002] トヨタ車専用 取扱説明書

この度は、「ステアリングスイッチコントローラー [SWC-T002] トヨタ車専用」をご購入して頂き、誠にありがとうございます。本製品の機能を十分に活用して頂く為に取扱説明書をお読みにになり、ご理解頂いた上で、正しくお使い下さい。この取扱説明書及び取付説明書は必ず大切に保管して下さい。

製品特徴

業界初！純正ナビ / オーディオに取り付けた地上デジタル TV チューナー等外部機器が操作可能！（特許取得）

弊社独自の技術により純正ナビ / オーディオに市販地上デジタル TV チューナー等後付けの外部機器を取り付けられた場合でも本製品は地デジモードに切り替える事によって対応しておりますので純正ナビ / オーディオの機能を損なう事無くステアリングスイッチでの操作を可能にしました。モード切り替えもステアリングスイッチで行えますので、ステアリングから手を離す必要もなく安全性と利便性に優れております。（操作スイッチでの切り替えも可）又、市販ナビ / オーディオの操作にも対応しております。

ナビ / オーディオ自動識別機能

本製品の電源突入（ACC-ON）時に「純正ナビ / オーディオ」又は「市販ナビ / オーディオ」のどちらであるかを自動で判別します。

配線正誤確認機能

ナビ / オーディオの自動識別判定により、配線接続先の正誤を自動で確認し操作スイッチの LED の点滅回数によりお知らせします。

シンプルな登録方法を採用！

初回登録時はナビ / オーディオ自動識別を行った後にエンジンキーを ACC に回すだけで登録受付になりますので簡単に登録が行える上に連続登録も可能にしました。更に操作スイッチを使用する事で追加登録や上書登録はもちろん初期化も簡単に行えますのでナビ / オーディオや車両の買い換え時にも継続してご使用頂けます。
※登録には赤外線リモコンが必要です。

登録可能数は最大 8 個！（市販ナビ / オーディオに限る）

「市販ナビ / オーディオ」の場合、最大 8 個のスイッチに登録可能です。（車両のボタン数により異なります。）又、「純正ナビ / オーディオ」に市販地上デジタル TV チューナー等後付けの外部機器を取り付けられている場合は最大 2 個のスイッチ（SEEK+/SEEK-にのみ）に登録可能です。

固定しやすいコンパクト設計！

メインユニットはコンパクトに設計されていますので固定場所を選びません。

殆どの市販ナビ / オーディオ、地上デジタル TV チューナー等外部機器に対応！

赤外線リモコンが設定されている市販ナビ / オーディオ、市販地上デジタル TV チューナー等後付けの外部機器であれば使用する事が出来ます。

- ※ 一部対応出来ないメーカー / 機種があります。
- ※ 赤外線リモコンが別売のメーカー / 機種の場合はリモコンをご用意頂く必要があります。
- ※ 家電製品及びソニー製のハイバンドリモコンには対応していません。
- ※ メーカー / 機種によっては機器の特性上、反応が悪い場合があります。
- ※ 赤外線リモコンにユニバーサルパッド（タッチパッド）がある場合、パッドでの登録は出来ませんが動作が不安定になりますので予めご了承下さい。

同梱部品

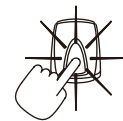
メインユニット × 1 操作スイッチ × 1 送信部 × 1 黒帯 × 3 ギボシ端子（オス・メス） × 各 2
スリーブ（オス・メス） × 各 2 分岐タップ（白） × 3 分岐タップ（赤） × 1 両面テープ × 1
送信部固定用ステー × 1 取扱説明書 × 1 取付説明書 × 1
ご注意 / 保証書 / トラブルシューティング × 1 車種別配線色資料 × 1 適合確認機種表 × 1

純正ナビ / オーディオに地上デジタル TV チューナー等の外部機器をステアリングスイッチで操作する時

地上デジタル TV チューナー等の外部機器をステアリングスイッチで操作するには下記の方法で地デジモードに切り替える必要がありますのでどちらかの方法で切り替えて下さい。又、地デジモードを解除する場合も同様の方法で解除出来ます。

■ 付属の操作スイッチで地デジモードの切り替えを行う場合

付属の操作スイッチを 1 回押します。
この時、操作スイッチの LED が点灯し、地デジモードに切り替わり地上デジタル TV チューナー等のチャンネル操作が行えます。（地デジモード解除の場合は操作スイッチの LED が消灯）



操作スイッチを押すと点灯
（地デジモード解除の場合は消灯）

■ ステアリングスイッチで地デジモードの切り替えを行う場合

ステアリングスイッチのボリューム DOWN スイッチを押し 1 秒以内にボリューム UP スイッチを押します。（ボリューム UP スイッチを押し 1 秒以内にボリューム DOWN スイッチを押す事でモード切り替えは行えます。）

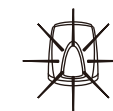
この時、操作スイッチの LED が点灯し、地デジモードに切り替わり地上デジタル TV チューナー等のチャンネル操作が行えます。（地デジモード解除の場合は操作スイッチの LED が消灯）



ボリューム DOWN の
スイッチを押す



1 秒以内にボリューム UP の
スイッチを押す

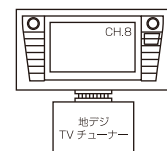


操作スイッチの LED が点灯
（地デジモード解除の場合は消灯）

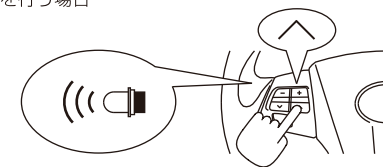
ステアリングスイッチの SEEK+/SEEK- それぞれのスイッチに登録されていればスイッチを押すと赤外線出力しお使い頂けます。

- ※ 未登録又は追加登録 / 上書登録を行う場合、裏面をご参照の上、登録作業を行って下さい。
- ※ 地デジモード中は純正ナビ / オーディオの SEEK+/SEEK-以外のステアリングスイッチはそのままお使い頂けます。
- ※ エンジンを停止された場合、地デジモードは解除されます。再始動の際はその都度地デジモードへ切り替えて下さい。
- ※ 地デジモード⇄解除の切り替えは上記切り替え方法が異なっても切り替わります。

例) 後付けの市販地上デジタル TV チューナーの選局を行う場合



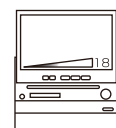
4・6・8・10・・・



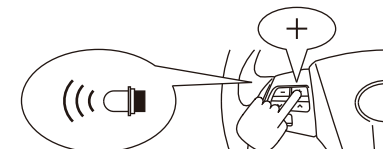
市販ナビ / オーディオをステアリングスイッチで操作する時

ステアリングスイッチの各スイッチに登録されていればお使い頂けます。
※ 未登録又は追加登録 / 上書登録を行う場合、裏面をご参照の上、登録作業を行って下さい。

例) 音量調整を行う場合



19・20・21・22・・・



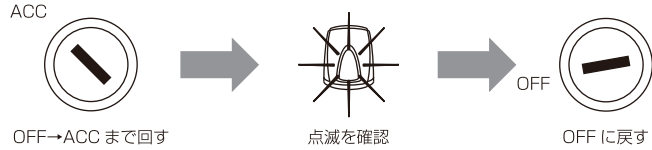
初めて登録を行う場合・・・配線後、初めて登録する場合は下記操作手順に従って下さい。

A. ナビ / オーディオ自動識別確認について 接続確認の為、必ず下記の操作を行って下さい。

ナビ / オーディオの有無等を判別する為、取り付け直後及び初期化を行った際は必ずこの操作を最初に行い正しく配線されているかを確認して下さい。
エンジンキーを OFF→ACC まで回します。この時、エンジンは絶対に始動しないで下さい。
操作スイッチの LED が下記の様に点滅しますので配線の正誤確認を行って下さい。

- 1 回点滅・・・市販ナビ / オーディオ
- 2 回点滅・・・純正ナビ / オーディオ 1 (ステアリングスイッチを押していない時の電圧が約 5V 時)
- 3 回点滅・・・純正ナビ / オーディオ 2 (ステアリングスイッチを押していない時の電圧が約 3V 時)

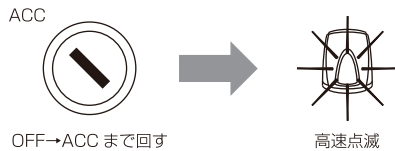
上記の点滅回数とナビ / オーディオの種類が異なっている場合、配線が間違っている可能性がありますので別紙取付説明書及び別紙車種別配線色資料をご確認の上、各配線を確認して下さい。
確認出来ましたらエンジンキーを ACC→OFF にします。



※エンジンを始動された場合、正常に識別されません。初期化を行い再度この操作を行って下さい。
※プッシュスタート付車の場合、ブレーキを踏まずにプッシュスタートスイッチを押して下さい。
引き続き、下記「B. 新規登録」にお進み下さい。

B. 新規登録 自動識別確認完了後は登録準備の為、下記の操作を行って下さい。

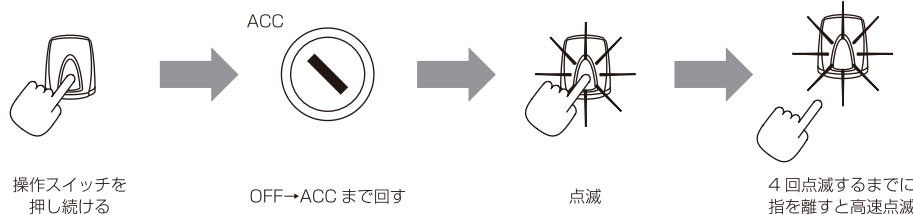
登録したい機器のリモコンを準備しメインユニットをリモコン登録が行いやすい位置に移動させ、エンジンキーを OFF→ACC まで回します。この時、エンジンは絶対に始動しないで下さい。
操作スイッチの LED が高速点滅します。



※プッシュスタート付車の場合、ブレーキを踏まずにプッシュスタートスイッチを押して下さい。
引き続き、右記「C. 登録方法」にお進み下さい。

追加登録 / 上書登録を行う場合・・・新たに登録する場合は下記操作手順に従って下さい。

登録したい機器のリモコンを準備しメインユニットをリモコン登録が行いやすい位置に移動させ、操作スイッチを押しながらエンジンキーを OFF→ACC まで回します。この時、エンジンは絶対に始動しないで下さい。
操作スイッチの LED が点滅しますので 4 回点滅するまでに操作スイッチから指を離して下さい。
操作スイッチの LED が高速点滅に変わり登録モードになります。



※4 回点滅するまでに操作スイッチから指を離さなかった場合、LED が点灯し初期化しますのでご注意下さい。
※プッシュスタート付車の場合、ブレーキを踏まずにプッシュスタートスイッチを押して下さい。
引き続き、右記「C. 登録方法」にお進み下さい。

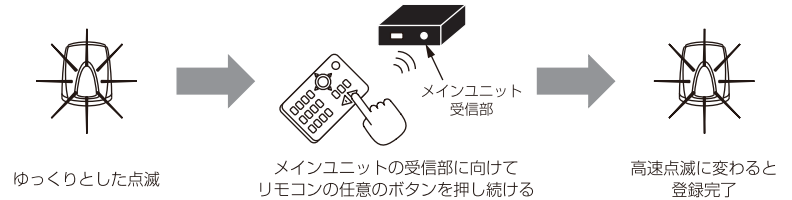
C. 登録方法 リモコンボタンをステアリングスイッチに登録する為、下記の操作を行って下さい。

- ① 操作スイッチの LED が高速点滅中にステアリングスイッチの登録したい任意のスイッチを押します。操作スイッチの LED がゆっくりとした点滅に変わります。
(純正ナビ / オーディオに地上デジタル TV チューナー等の場合は SEEK+ / SEEK- にのみ登録可)



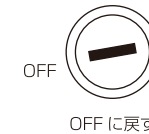
- ② 登録させたい機器のリモコンの任意のボタンをメインユニットの受信部に向けて押し続けます。操作スイッチの LED が高速点滅に変わると登録完了です。リモコンのボタンから指を離して下さい。

※一部機種 (例: L&V LV-DT200 等、別紙「ステアリングスイッチコントローラー適合確認機種」参照) においてリモコンのボタンから指を離さないとデータ送信されないリモコンがありますので登録の際はリモコンのボタンを短押しする様にして下さい。



- ③ 引き続き登録される場合は①→②の操作を繰り返し行って下さい。
登録数は市販ナビ / オーディオの場合、最大 8 個まで登録可能です。又、純正ナビ / オーディオに地上デジタル TV チューナー等の場合、最大 2 個 (SEEK+ / SEEK- にのみ登録可) まで登録可能です。
登録を間違えた場合は再度①→②の操作を行って下さい。上書登録されます。

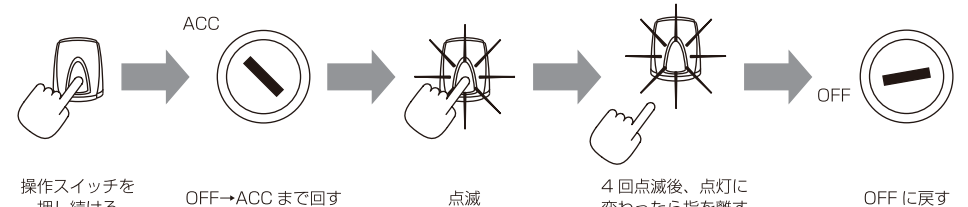
- ④ 全ての登録が完了すればエンジンキーを ACC→OFF にして下さい。



※エンジンを始動された場合、リモコン登録されていない場合はこのモードは継続しますがリモコン登録されている場合はこのモードは解除されます。
※プッシュスタート付車の場合、ブレーキを踏まずにプッシュスタートスイッチを押して下さい。

初期化を行う場合・・・何も登録されていない状態に戻す場合は下記操作手順に従って下さい。

ナビ / オーディオ買い換え時や車両買い換え時は必ずこの初期化を行って下さい。
操作スイッチを押しながらエンジンキーを OFF→ACC まで回します。この時、エンジンは絶対に始動しないで下さい。
操作スイッチの LED が 4 回点滅後、点灯に変わりますので操作スイッチから指を離しエンジンキーを OFF にして下さい。



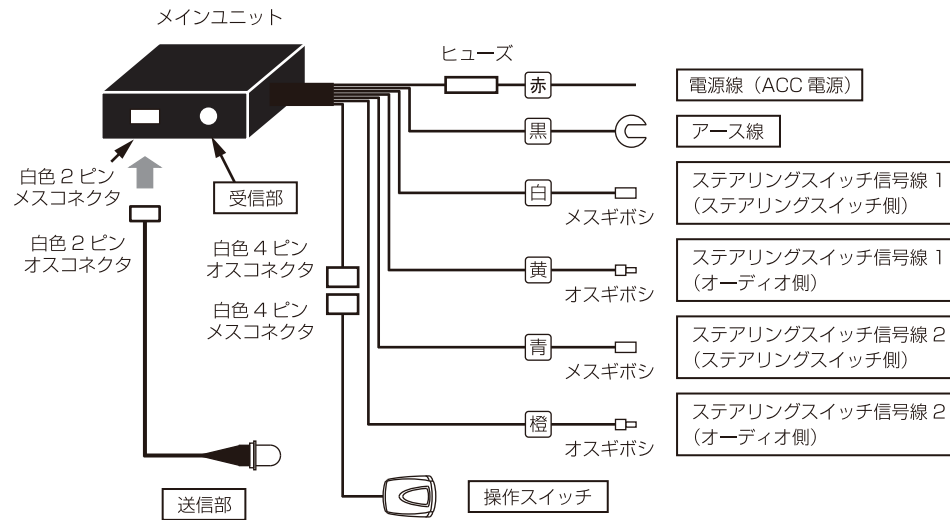
※プッシュスタート付車の場合、ブレーキを踏まずにプッシュスタートスイッチを押して下さい。
初期化後は左記「初めて登録を行う場合」にお進み下さい。

ステアリングスイッチコントローラー [SWC-T002]

トヨタ車専用 取付説明書

この取付説明書はナビ / オーディオ買い換え時や車両買い換え時に必要になりますので必ずお客様にお渡し頂き、大切に保管する様お願い致します。

配線概要



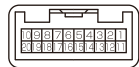
配線作業を行う前に

ナビ / オーディオ脱着について

- ナビ / オーディオ周辺のパネルを取り外します。車種によってはネジ止めされている場合がありますので取り外しの際はご注意ください。
- ビス (4 本程度) で固定されているナビ / オーディオを取り外します。

配線するコネクタについて

ナビ / オーディオに接続されている 20 ピンコネクタ (下記図参照) を探します。この時点ではまだコネクタを引き抜かないで下さい。



20 ピンコネクタ
※手前側が線挿入方向になります。

※ 車種 / グレードによっては 20 ピンコネクタでは無い場合があります。又、ナビ / オーディオによっては 20 ピンコネクタが接続されていない場合があります。

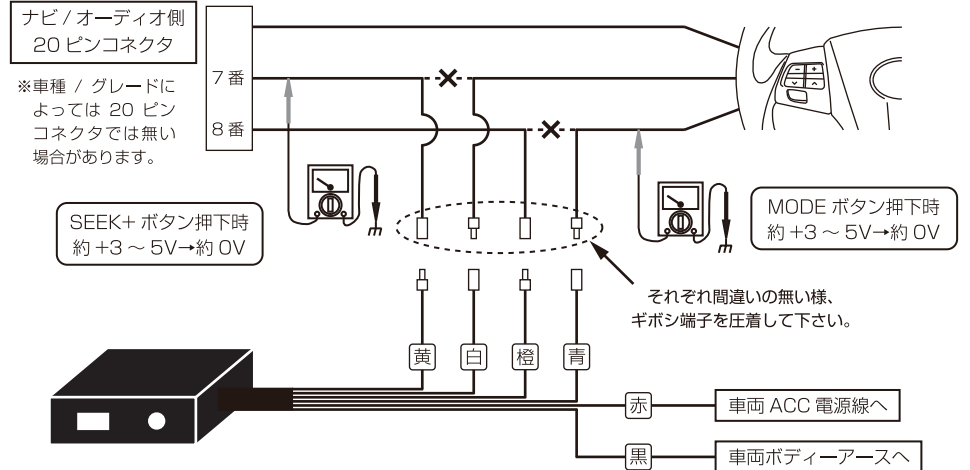
配線方法選択

- 純正ナビ / オーディオ装着車で市販車載外部機器 (地上デジタル TV チューナー等) を取り付けられている場合は右側「純正ナビ / オーディオ装着車の配線方法」をご参照下さい。
- 市販ナビ / オーディオ装着車の場合は裏面左側「市販ナビ / オーディオ装着車の配線方法」をご参照下さい。

純正ナビ / オーディオ装着車の配線方法

メインユニットにリモコン登録用の受信部があります。リモコン登録を行うまではリモコンの赤外線を受信出来る状態にして下さい。

- エンジンキーを OFF→ACC の位置に回しナビ / オーディオに接続されている 20 ピンコネクタ内からステアリングスイッチ信号線 (ステアリングスイッチを押した時に電圧が変化する線) (2 本) をサーキットテスターで確認します。不明な場合は別紙「車種別配線色資料」で確認して下さい。
※ 車種 / グレードによっては 20 ピンコネクタでは無い場合があります。
- 7 番ピンの線 (ステアリングスイッチ信号線 1) が通常時、約 +3V ~ +5V でステアリングスイッチの SEEK+ スイッチを押した時、約 0V の電圧変化があるかをサーキットテスターで確認します。
- 8 番ピンの線 (ステアリングスイッチ信号線 2) が通常時、約 +3V ~ +5V でステアリングスイッチの MODE スイッチを押した時、約 0V の電圧変化があるかをサーキットテスターで確認します。
- エンジンキーを ACC→OFF に回しナビ / オーディオから 20 ピンコネクタを引き抜きます。
- 上記②で確認した 7 番ピンの線を切断します。切断した線のステアリングスイッチ側の線に同梱のオスギボシ端子を圧着しメインユニットの白線を接続、ナビ / オーディオ側の線に同梱のメスギボシ端子を圧着しメインユニットの黄線を接続します。
- 上記③で確認した 8 番ピンの線を切断します。切断した線のステアリングスイッチ側の線に同梱のオスギボシ端子を圧着しメインユニットの青線を接続、ナビ / オーディオ側の線に同梱のメスギボシ端子を圧着しメインユニットの橙線を接続します。
※ ギボシ端子を圧着する際は線が抜けない様に確実に圧着を行って下さい。
※ ステアリングスイッチ信号線 (白線・黄線・青線・橙線) は絶対に常時電源等 +12V の電圧がある線には接続しないで下さい。本製品の故障原因となります。
- 車両のための ACC 電源線 (エンジンキー OFF→ACC にした時 0V→+12V へ電圧変化する線) に付属の分岐タップ (赤) 等を使用しメインユニットの赤線を接続します。配線後は必ずビニールテープ等で絶縁処理を行って下さい。
- 車両のボディーアース (塗装されていない金属部分のボルト) にメインユニットの黒線を接続します。
- ④で引き抜いた 20 ピンコネクタをナビ / オーディオに戻します。



※×印部分は切断して必ずギボシ端子を圧着し接続して下さい。

引き続き、裏面右側「操作スイッチ・送信部・メインユニット取り付け方法」にお進み下さい。

市販ナビ / オーディオ装着車の配線方法

メインユニットにリモコン登録用の受信部があります。リモコン登録を行うまではリモコンの赤外線を受信出来る状態にして下さい。

- ① インパネ内 (ナビ / オーディオの背面付近等) でナビ / オーディオに接続されていない 20 ピンコネクタを探し出し、別紙「車種別配線色資料」でステアリングスイッチ信号線 (2 本) とステアリングスイッチ GND 線の線色を確認します。
- ※ 車種 / グレードによっては 20 ピンコネクタでは無い場合があります。
- ② 7 番ピンの線 (ステアリングスイッチ信号線 1) に付属の分岐タップ (白) を使用しメインユニットの白線を接続します。この時、ギボシ端子は切断してから接続して下さい。
- ③ 8 番ピンの線 (ステアリングスイッチ信号線 2) に付属の分岐タップ (白) を使用しメインユニットの青線を接続します。この時、ギボシ端子は切断してから接続して下さい。
- ④ 6 番ピンの線 (ステアリングスイッチ GND 線) に付属の分岐タップ (白) を使用しメインユニットの黒線を接続します。この時、分岐タップを挟み込んだ時に線が通る穴が片方だけ塞がっている部分がありますので必ず挟み込む前に穴を塞いでいる部分をニッパー等で切り取って下さい。

又、黒線のクワガタ端子は切断せずに必ず車両のボディーアース (塗装されていない金属部分のボルト) に接続して下さい。

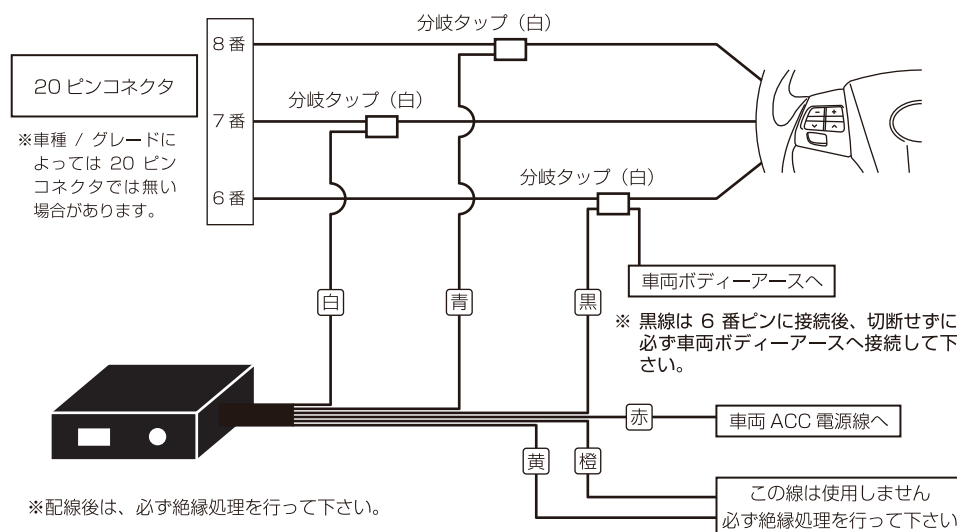
※ 上記②③④の配線後は必ずビニールテープ等で絶縁処理を行って下さい。

※ ステアリングスイッチ信号線 (白線・黄線・青線・橙線) は絶対に常時電源等 +12V の電圧がある線には接続しないで下さい。本製品の故障原因となります。

※ 配線を行わない線 (黄線・橙線の 2 本) は必ずビニールテープ等で絶縁処理を行って下さい。

※ ギボシ端子を切断して接続しますのでナビ / オーディオ買い換え時や車両買い換え時にはナビ / オーディオの種類によってはギボシ端子を再度圧着する必要があります。

- ⑤ 車両の太めの ACC 電源線 (エンジンキー OFF→ACC にした時 0V→+12V へ電圧変化する線) に付属の分岐タップ (赤) 等を使用しメインユニットの赤線を接続します。配線後は必ずビニールテープ等で絶縁処理を行って下さい。

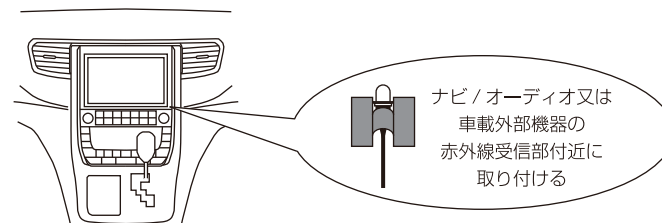


引き続き、右側「操作スイッチ・送信部・メインユニット取り付け方法」にお進み下さい。

操作スイッチ・送信部・メインユニット取り付け方法

下記の作業を行う前に各パーツの取り付け位置を確認し、中性洗剤等で接着面の油分や汚れ等を完全に除去してから各作業を行って下さい。又、メインユニットはリモコン登録が完了するまではリモコンの赤外線を受信出来る状態にして下さい。

- ① 操作スイッチの白色 4 ピンメスコネクタをメインユニットの白色 4 ピンオスコネクタへ、送信部の白色 2 ピンオスコネクタをメインユニット側面の白色 2 ピンメスコネクタへそれぞれ接続します。
- ② **メインユニットを固定する前にリモコン登録を行います。**
別紙取扱説明書裏面「初めて登録を行う場合」をご確認の上、リモコンの登録作業を行い動作確認を行って下さい。ナビ / オーディオ買い換え時や車両買い換え時の場合は別紙取扱説明書裏面「初期化を行う場合」にお進み頂き、**【初めて登録を行う場合】**をご確認の上、リモコンの登録作業を行い動作確認を行って下さい。
- ※ 登録作業後、携帯電話のカメラ機能を使用し赤外線が出力されているかを確認する事が出来ます。カメラを送信部に向けステアリングスイッチを押すと送信部から赤外線が出力されていれば白く光ります。光っていない場合は登録されていない又は送信部のコネクタが確実に接続されていない可能性があります。(純正ナビ / オーディオに後付けの市販車載外部機器の場合は地デジモードへ切り替えてからステアリングスイッチを押して下さい。地デジモードについては別紙取扱説明書表面「純正ナビ / オーディオに地上デジタル TV チューナー等の外部機器をステアリングスイッチで操作する時」を参照して下さい。)
- ③ 操作スイッチをステアリングコラムカバー周辺等運転の差し支えにならない様に配線を引き回し固定します。
- ④ 送信部を付属の送信部固定用ステーを使用し、ナビ / オーディオ又は地上デジタル TV チューナー等車載外部機器の赤外線受信部付近に固定します。(下記図参照)
- ※ 送信部は直射日光が当たらない場所に固定して下さい。又、ナビ / オーディオの受信部付近に遮へい物が有ると赤外線が受信しない場合がありますので遮へい物が無い場所に固定して下さい。



- ⑤ メインユニットの固定場所 (アンダーカバー内等) を決め、付属の両面テープを使用して固定します。固定の際は受信部を手前にし登録変更等、行い易い位置に固定する事をお勧めします。
- ※ メインユニットは直射日光が当たらない場所に固定して下さい。

以上で全ての配線・取り付けが終了ですので取り外したコネクタ、ナビ / オーディオ周辺のパネルを元通りに取り付けして下さい。

仕様

電源電圧	: DC+12V・ボディーアース
作動温度範囲	: -20℃ ~ +85℃
外形寸法 (mm)	
メインユニット	: H51 × W36 × D18
付属スイッチ	: H20.8 × W28.5 × D9.5
消費電流	
IG-OFF 時	: 0mA
IG-ON 時	: 約 6mA

ご不明な点は、お手数ですが
サービスセンターにご相談下さい。
受付: 月~金 午前 9 時~午後 6 時
(土日祝祭日・年末年始等は受け付けておりません。)

〒669-4132 兵庫県丹波市春日町野村 530
フジ電機工業株式会社 サービスセンター
TEL 0795-74-2177 FAX 0795-74-2187

ステアリングスイッチコントローラー [SWC-T002] トヨタ用 ご注意

～ 必ずお読み下さい ～

このご注意には、本製品を安全にご使用頂き、お客様や取り付け時の危害や損害を未然に防止する為に、色々な注意事項を表示しています。又、注意事項は危害や損害の大きさと切迫の程度を警告・注意の 2 つに区分しています。いずれも安全に関する重要な内容ですので、必ずお守り下さい。その表示の内容は次の通りとなっています。内容をよくご理解の上、本文をお読み下さい。

警告	この表示を無視して誤った取り扱いをすると、人が死亡又は、重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。
注意	この表示を無視して誤った取り扱いをすると、人が傷害を負う可能性が想定される内容及び物的損害のみが発生が想定される内容を示しています。

⚠ 警告 ⚠ 以下の警告文を無視し使用を続けると火災・感電・故障・事故の原因となります。

- ▼ 本製品は DC+12V・マイナスアース車専用です。指定以外の電圧では使用しないで下さい。
- ▼ 配線作業の際、線を傷付けたり、無理な曲げ、ねじり、引っ張りや加熱加工等加えないで下さい。
- ▼ ステアリングスイッチ信号線には絶対に常時電源等 +12V の電圧がある線には接続しないで下さい。
- ▼ 本製品を分解したり、改造等しないで下さい。
- ▼ 本製品は精密機器ですので落下等の強い衝撃を与えないで下さい。
- ▼ 本製品の配線や取り付け方法及び使用方法を誤ると車両の装置、機器類を破損又は、損傷する恐れがあります。
- ▼ 配線後、長さの余った線は結束し運転に差し支えの無い場所に収納して下さい。
- ▼ 運転中に本製品の取り付け及び取り外しを行わないで下さい。
- ▼ 本製品から煙又は、異臭・異音がする場合、直ちに使用を中止しお買い上げの販売店又は、弊社までお送り下さい。
- ▼ 配線作業の際、電源の極性 (+・-) を間違えない様にご注意下さい。又、電源側 (+12V) の線が車体の金属部分に触れない様にご注意下さい。
- ▼ 本製品の送信部を無理に引っ張ったりしないで下さい。又、送信部は直射日光が当たる様な場所へは設置しないで下さい。
- ▼ 本製品の取り付けの際は必ず取り付け技術のある販売店で行って下さい。又、配線方法に従い正しく作業を行って下さい。
- ▼ 被覆加工した配線及び使用しない配線は、配線後必ず絶縁処理を行って下さい。車両金属部に接触し、ショートする恐れがあります。
- ▼ 本製品を指定以外の取り付け及び配線を行った場合や本製品を加工した場合での故障等は弊社では一切の責任を負いかねますので予めご了承下さい。
- ▼ 本製品に水が入らない様にして下さい。万一、水が入った場合は直ちに使用を中止しお買い上げの販売店又は、弊社までお送り下さい。

⚠ 注意 ⚠ 以下の注意文を無視し使用を続けると誤作動・故障の原因となります。

- ▼ 指定された線を探す時は必ずサーキットテスターを使用し、検電器 (ランプテスター) 等は使用しないで下さい。
- ▼ 車両ごとの取り付け資料及び情報に関するサポートは一切行っておりませんので予めご了承下さい。
- ▼ 違法改造車及び整備不良車等への本製品のサポート及び保証は一切行っておりませんので予めご了承下さい。
- ▼ 本製品の取り付けの際は他機器に影響を与えず運転に支障の無い場所に設置して下さい。
- ▼ 本製品を過度の熱や水等が影響を与えそうな場所への設置はしないで下さい。
- ▼ 本製品はトヨタ車専用ですがステアリングスイッチが装着されていない車両等一部車種には取り付け出来ません。又、トヨタ車以外には対応しておりません。
- ▼ 本製品の送信部及び受信部には遮へい物等、赤外線を遮る様なものは被せないで下さい。赤外線を送受信しない場合があります。
- ▼ 本製品の誤った取り付け方法及び誤った使用方法による事故等に関しましては、弊社では一切責任を負いませんので予めご了承下さい。
- ▼ 本製品の取り付けを行う際、車両インストルメントパネルやナビ / オーディオ等の脱着を行います。その際パネルやナビ / オーディオの破損等にご注意下さい。万一、破損等が生じた場合弊社では一切の責任を負いかねますので予めご了承下さい。
- ▼ ご購入時及び修理等での本製品の取り付け・取り外しに掛かる工賃及び弊社への送料等の費用はお客様ご負担となりますので予めご了承下さい。又、修理時のお預かりに際して交換及び代替品等の貸し出しは行っておりませんので予めご了承下さい。

保証規定

- 保証期間内に説明書に従った正常な使用状態で、万一故障が生じた場合は無償で修理又は交換致します。
- 保証期間内であっても、次の様な場合は有償修理となります。
 - ・保証書のご提示が無い場合。
 - ・所定事項の未記入及び販売店名の記入、又は捺印が無い場合。
 - ・購入日の未記入、又は字句を書き換えられた場合。
 - ・製品取扱上の誤り及び使用方法の誤りによる破損、損傷に起因する故障。
 - ・誤配線、誤接続等の不注意による破損、損傷に起因する故障。
 - ・火災、その他天災地変により生じた破損、損傷に起因する故障。
 - ・不当な修理及び改造に起因する故障。
 - ・人為的な過失、又は事故により生じた破損、損傷に起因する故障。
 - ・故障の原因が本製品以外にある場合。
 - ・譲渡品の場合。
 - ・消耗部品の交換 (付属部品等)。
 - ・その他上記項目に準ずる場合、及び弊社が保証不可能と判断した場合。
- 保証期間終了後は有償修理となります。
- 保証書のご提示があっても修理、点検時の代替、交換は致しかねます。
- 以下の様な場合は一切の保証を致しかねます。
 - ①本製品が原因で生じた付随的損害や傷害。
 - ②本製品の修理、点検、交換時に発生する工賃。
 - ③故障、修理や交換等により車両が使用出来なかった事による損害。(電話代・レンタカー代・レッカー代・宿泊代・交通費等)
- 保証書は再発行致しませんので大切に保管してください。
- 保証規定は日本国内においてのみ有効です。(This warranty is valid only in Japan.)

アフターサービスについて

- 修理や点検を依頼される場合は、保証書の全てのご記入の上、故障の内容をお買い上げの販売店にご相談ください。(どの様な症状なのか、いつ頃から等出来るだけ具体的に詳しくお知らせください。)
- 製造・販売が終了した製品については、修理をお受け出来ない場合がありますので予めご了承ください。
- 修理サービスや商品についてのご相談は、お買い上げの販売店にご相談ください。

※本製品の保証期間はご購入時からの起算になります。本製品の一部又は全てを交換された場合、保証期間は交換時からの起算にはなりませんので予めご了承ください。
また、購入日記載の書類(レシート、納品書、販売店からの発送メール等)がある場合は保証対象となります。

製造・販売元

フジ電機工業株式会社

本社 〒534-0025 大阪府都島区片町1丁目6番16号
TEL 06-6358-4409(代) FAX 06-6358-1880
サービスセンター 〒669-4132 兵庫県丹波市春日町野村530
TEL 0795-74-2177 FAX 0795-74-2187

 **Bullcon**
<https://www.fuji-denki.co.jp>

～ トラブルシューティング ～

修理を依頼される前に、下記の点検・確認をお願い致します。

症 状	考えられる原因	処置方法
配線後、エンジンキーを OFF→ACC に回しても操作スイッチの LED が点滅しない (ナビ / オーディオ自動識別確認を行わない)	電源・アースポイントは確実に接続されていますか？	電源・アースポイントを確認して下さい。
	電源線のヒューズが切れていませんか？	同じアンペア数のヒューズと交換して下さい。
	各配線は間違っていないですか？	取付説明書をご確認の上、正しく配線を行って下さい。
	配線時に各線が断線していませんか？	断線箇所を確認し、断線が無い様正しく配線を行って下さい。
	付属の操作スイッチは確実に接続されていますか？	付属の操作スイッチを確認し、確実に接続して下さい。
	既に登録済みではありませんか？	登録済みであればそのままご使用頂けます。 ナビ / オーディオ買い換え時及び車両買い換え時の場合は初期化を行って下さい。
エンジンが始動していませんか？	エンジンは始動させないで下さい。	
ナビ / オーディオ自動識別確認での電圧 (LED の点滅回数) と配線時に確認した電圧が異なる	ステアリングスイッチ信号線の配線が間違っていないですか？	取付説明書及び車種別配線色資料をご確認の上、各配線を確認して下さい。
エンジンキーを OFF→ACC に回しても操作スイッチの LED が高速点滅しない (新規登録にならない)	ナビ / オーディオ自動識別確認を終えましたか？又、確認後一度エンジンキーを OFF に戻しましたか？	取扱説明書をご確認の上、ナビ / オーディオ自動識別確認を行った後、エンジンキーを OFF にしてから再度 ACC に回して下さい。
	付属の操作スイッチは確実に接続されていますか？	付属の操作スイッチを確認し、確実に接続して下さい。
	既に登録済みではありませんか？	登録済みであればそのままご使用頂けます。 ナビ / オーディオ買い換え時及び車両買い換え時の場合は初期化を行って下さい。
	エンジンが始動していませんか？	エンジンは始動させないで下さい。
操作スイッチを押し続けながらエンジンキーを OFF→ACC に回して指を離しても操作スイッチの LED が高速点滅しない (追加登録 / 上書登録にならない)	付属の操作スイッチは確実に接続されていますか？	付属の操作スイッチを確認し、確実に接続して下さい。
	エンジンキーを ACC に回すまでに操作スイッチから指を離していませんか？	取扱説明書をご確認の上、追加登録 / 上書登録の操作を行って下さい。
	途中でエンジンキーを OFF に戻していませんか？	エンジンキーは登録が完了するまで OFF にはしないで下さい。
	操作スイッチを押し続けて LED が点灯になっていませんか？	操作スイッチの LED が 4 回点滅するまでに指を離して下さい。又、初期化されていますので取扱説明書をご確認の上、再度登録を行って下さい。
エンジンが始動していませんか？	エンジンは始動させないで下さい。	
登録の際、リモコンボタン又はステアリングスイッチを押した時、操作スイッチの LED の点滅速度が変わらない (登録出来ない)	ステアリングスイッチの登録出来る任意のスイッチを押していますか？	純正ナビ / オーディオの場合は SEEK+ /SEEK-のみ登録可能です。市販ナビ / オーディオの場合は、最大 8 種類登録可能です。
	登録される機器のリモコンの任意のボタンをメインユニットの受信部に向けて押していますか？	登録される機器のリモコンの任意のボタンをメインユニットの受信部に向けて押して下さい。
	登録を行う前にメインユニットを固定していませんか？	メインユニットを固定せずにリモコンの登録を行って下さい。
	登録される機器のリモコンとメインユニットの受信部が離れていませんか？	登録される機器のリモコンとメインユニットの受信部を近づけ、登録を行って下さい。
	登録される機器のリモコン送信部及びメインユニットの受信部付近に遮へい物がありますか？	遮へい物を取り除き登録作業を行って下さい。

症 状	考えられる原因	処置方法
登録後、ステアリングスイッチを押した時に反応しない	メインユニットの受信部に直射日光及び蛍光灯の光が直接当たっていませんか？	メインユニットの受信部に直射日光及び蛍光灯の光が当たらない様に登録作業を行って下さい。
	登録の途中でエンジンキーを OFF に戻していませんか？	エンジンキーは登録が完了するまで OFF にはしないで下さい。
	適合確認済みの機器ですか？	適合確認機種一覧をご確認下さい。
	送信部は確実に接続されていますか？	送信部を確認し、確実に接続して下さい。
	送信部に直射日光が当たっていませんか？	送信部を直射日光の当たらない場所へ固定して下さい。
	送信部が市販ナビ / オーディオ又は外部機器の受信部から離れていませんか？	送信部を市販ナビ / オーディオ又は外部機器の受信部の近くに固定して下さい。
	送信部及び市販ナビ / オーディオ又は外部機器の受信部付近に遮へい物がありますか？	遮へい物を取り除き登録作業を行って下さい。
	登録は完了していますか？	取扱説明書をご確認の上、登録を完了して下さい。
	送信部から赤外線が出力していますか？	携帯電話のカメラ機能を使用しカメラを送信部に向け、ステアリングスイッチを押した時に赤外線出力されているか確認して下さい。
	外部機器が取り付けられている場合、純正ナビ / オーディオの画面が外部入力に切り替わっていますか？	純正ナビ / オーディオの画面を外部入力に切り替えて下さい。
外部機器が取り付けられている場合、機器の電源が OFF になっていませんか？	機器のリモコンで電源の ON・OFF の確認を行って下さい。	
外部機器等が取り付けられている場合、本製品が地デジモードに切り替わっていますか？	取扱説明書をご確認の上、地デジモードに切り替えて下さい。	
ステアリングスイッチを押した時、登録したボタンと異なる動作になる	登録が間違っていないですか？	取扱説明書をご確認の上、再登録を行って下さい。
	carrozzeria 製の一部機種でリモコンに搭載されているユニバーサルパッド (タッチパッド) で登録を行っていませんか？	ユニバーサルパッド (タッチパッド) で登録された場合、機器の特性上動作が不安定になります。取扱説明書をご確認の上、各ボタンで再登録を行って下さい。
地デジモードに切り替わらない	付属の操作スイッチは確実に接続されていますか？	付属の操作スイッチを確認し、確実に接続して下さい。
	ステアリングスイッチ信号線の配線は間違っていないですか？	取付説明書及び車種別配線色資料をご確認の上、各配線を確認して下さい。
	ステアリングスイッチで地デジモードに切り替える場合、操作が間違っていないですか？	取扱説明書をご確認の上、地デジモードに切り替えて下さい。
初期化出来ない	付属の操作スイッチは確実に接続されていますか？	付属の操作スイッチを確認し、確実に接続して下さい。
	エンジンキーを ACC に回すまでに操作スイッチから指を離していませんか？	取扱説明書をご確認の上、初期化を行って下さい。
	途中でエンジンキーを OFF に戻していませんか？	エンジンキーは初期化が完了するまで OFF にはしないで下さい。
	途中で操作スイッチから指を離していませんか？	操作スイッチの LED が点灯するまで指を離さないで下さい。又、登録モードに切り替わっていますので解除してから取扱説明書をご確認の上、初期化を行って下さい。
	エンジンが始動していませんか？	エンジンは始動させないで下さい。